

放送局のちから 一覽

平成22年度

北海道

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
札幌	① “まるごと体感！北海道”キャンペーンを引き続き展開します。道内7局が連携して、北海道の多彩な魅力を積極的に発信、いっそうの地域貢献につとめます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国放送番組や特集番組、イベントを通じて北海道の魅力を強くアピールします。 ○ 総合テレビ平日夕方6時台、金曜夜間、昼前の情報番組などの地域番組を刷新し、発信力の強化に努めます。 ○ 北海道独自の番組編成を積極的に推進するとともにデータ放送やホームページなど、放送メディア以外の視聴者サービスの充実を図ります。 	45
	② “デジタル普及 全力投球！” 2011年7月のアナログ放送終了が、目前に迫っています。デジタル放送の普及推進に総力を結集して取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ デジタル中継局の完全整備とNHK共聴のデジタル化を着実に進めます。 ○ 様々な放送やイベントを通じてデジタル放送普及を強力に押し進めます。 	68
函館	① “まるごと体感！北海道”キャンペーンを引き続き展開します。道内7局が連携して、北海道の多彩な魅力を積極的に発信、いっそうの地域貢献につとめます。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「北海道はひとつ」を合言葉に、道内の7つの放送局のネットワークを活かし多彩な情報をお届けします。 ■ 様々な特集番組やニュース・ミニ番組の放送、番組キャラバン、国際放送を通じて、魅力あふれる北海道・函館の情報を発信していきます。 ■ 新幹線の青森開業を始めとした新たな展開など地域の課題を多面的に報道していきます。 	45
	② “地上デジタル”完全移行を期して全力で取り組みます。地上デジタル放送の完全移行に向けて、域内全域でデジタル対応を完了すべく、多角的な活動を展開します。	<ul style="list-style-type: none"> ■ デジタル中継局の建設を完了し、共同受信施設等のデジタル放送対応の促進に万全を期します。 ■ より効果的な放送周知やイベント開催等により、地デジ対応未了者に対して強力にデジタル対応を求めていきます。 ■ 域内全域について、漏れなく円滑にデジタルに移行できるよう、自治体やデジサポ道南と協力し、きめ細かい施策を展開します。 	68
旭川	① “まるごと体感！北海道”キャンペーンを引き続き展開します。道内7局が連携して、北海道の多彩な魅力を積極的に発信、いっそうの地域貢献につとめます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 旭川どさんこプロジェクトを中心に管内47市町村の活性化に向けた番組を積極的に発信します。 ○ 7月、12月の旭川月間は、接触者率と支払率向上を目指して効果的な取り組みを実施します。 ○ 参議院選挙と旭川市長選挙に的確に対応するとともに、医療、農業問題など、地域の課題を取り上げます。 	48
	② “北のデジタル 充実へ” 地上デジタル放送の普及・推進に全力で取り組むとともに、デジタル時代にふさわしい放送・イベントの充実を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 年数回、デジタル関連のイベントを道北各地において集中実施します。 ○ 北海道の豊かな自然を描く番組を、デジタルならではの映像・音声で制作します。 ○ 11のデジタル中継局を建設し、受信エリアを拡大します。 	468
帯広	① “まるごと体感！北海道”キャンペーンを引き続き展開します。道内7局が連携して、北海道の多彩な魅力を積極的に発信、いっそうの地域貢献につとめます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 番組やニュースを集中的に放送する「とかち月間」を春と秋に編成し、地域の魅力を発信します。 ○ 新しい生活情報番組では、生中継を増やし、地域情報の充実につとめます。 	4
	② “むすぶ つながる 十勝の輪”の活動を押し進めます 放送やイベントを通じて、視聴者とのきずなをいっそう強め、地域放送局の役割を果たします。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 視聴者との接触量を増やし、独自のふれあい指数(トカチン)では、10万トカチン達成をめざします。 ○ 文化・スポーツイベントを通じて、地域での視聴者活動を充実させます。 ○ デジタル放送の普及促進と受信料の公平負担に、全局体制で取り組みます。 	14678
釧路	① “まるごと体感！北海道”キャンペーンを引き続き展開します。道内7局が連携して、北海道の多彩な魅力を積極的に発信、いっそうの地域貢献につとめます。	<ul style="list-style-type: none"> □ 「北海道はひとつ」を合言葉に、ネットワークを生かしたニュースや番組を発信し、災害報道への取り組みを強化します。 □ 9月の「釧路・根室スペシャル」月間を中心に、道東のすばらしい自然環境や北方領土など地域の課題を全道・全国に発信していきます。 	2457
	② “デジタルを広め、釧路・根室を元気に！” 全職場でデジタル放送の普及をすすめるとともに、放送やイベント、視聴者サービスを通じて、釧路・根室地方に元気を与える放送局を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> □ 地上デジタル放送への完全移行に向けて送受信環境を整備するとともに、普及や広報活動に放送局をあげて取り組みます。 □ 地域を元気にするイベントやきめ細かい視聴者サービスを通じて、地域に親しまれる放送局を目指します。 □ 受信料の支払率を向上させるため、さまざまな取り組みを強化し、公平負担の徹底を目指します。 	12468

北海道

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
北見	① “まるごと体感！北海道”キャンペーンを引き続き展開します。 道内7局が連携して、北海道の多彩な魅力を積極的に発信、いっそうの地域貢献につとめます。	<ul style="list-style-type: none"> ○「オホーツク地域の応援団」として、管内18市町村の“魅力や元気”を全国・全道発信に取り組みます。 ○政権交代に伴う政策転換による地域への効果・影響をはじめ、オホーツク地域の抱える課題に継続的に取り組みます。 	1234
	② オホーツク “デジタル”フル宣言！ 北見放送局の力を結集して、地域のみならずともっと身近にふれあい、地上デジタル放送の普及と受信料の公平負担に全力で取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ○23年7月のデジタル化完全移行に向けて、受信環境の整備や効果的な広報を展開し、着実に普及を進めます。 ○さらに効率的な営業改革を進め、受信料の公平負担の徹底に取り組みます。 ○「いつでも どこでも もっと身近にNHK」のふれあい活動をととして、お客様満足度の向上や理解促進につとめます。 	134678
室蘭	① “まるごと体感！北海道”キャンペーンを引き続き展開します。 道内7局が連携して、北海道の多彩な魅力を積極的に発信、いっそうの地域貢献に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ○「北海道はひとつ」を合言葉に、様々な特集番組やニュース・ミニ番組などの放送を通して、魅力あふれる北海道情報を発信していきます。 ○4月の室蘭月間等を山場にすえた放送を全局体制で実施します。また、若年層の接触者率拡大につながる企画を発信します。 	2458
	② “地デジ普及にフルパワー！”の活動を強力に推進します。 地デジ普及と支払率向上を両輪とする全局活動を進め、地域に開かれた放送局を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ○管内全18市町を巡回して地デジ拡大を円滑に進める活動を強化し、さらに2巡目の展開も目指します。また、職員一人ひとりがセールスマンを合言葉に地デジ普及と受信料の公平負担徹底に向け推進役となります。 ○イベント開催・出前授業など、会館内外でのふれあい活動や組織風土改革を推進し、視聴者満足度の向上を図ります。 ○環境マネジメントを積極的に推進します。 	368

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
仙台	① 地域から信頼される放送局を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 様々な分野の出来事を丁寧に取材するとともに、災害報道や選挙報道に万全の態勢で臨みます。 ○ 暮らしに直結する課題を深く掘り下げ、多角的な視点でわかりやすく伝えます。 ○ スポーツの試合や活躍している選手を数多く紹介し、地元の期待に応えます。 ○ 東北の魅力を多彩な番組で描きます。 ○ 視聴者とのキズナを強める活動を展開します。 ○ 受信料の公平負担の徹底に全力で取り組みます。 	2348
	② 地上デジタル放送の推進に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中継局の建設など、受信エリアの拡大を着実に進めます。 ○ デジタル放送へのスムーズな移行に向け、周知活動を徹底します。 	3467
秋田	① I. “秋田のちから”を発信し、県民の期待に応えます！ 秋田の自然、伝統、文化、県民パワー、さまざまな地域の取り組みを“秋田のちから”として広く発信し、秋田県民の期待に応えます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域放送の内容を充実させ、視聴者に支持される豊かな放送サービスに取り組みます。また、秋田の話題を幅広く取り上げ、ニュース・番組の全国発信を強化します。 ○ 各市町村との連携を強化し、公開番組やイベントなどを通じて、幅広い世代が「NHK秋田」をより身近に感じられる活動を展開します。 ○ デジタルテレビ、パソコン、モバイルを活用した、多様で効果的な放送サービスを推進します。 	23459
	② II. 公共放送の責任を果たし、県民の信頼に応えます！ 受信料の公平負担、地上デジタル放送の推進に取り組み、公共放送の使命と責任を果たして秋田県民の信頼に応えます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 災害報道や緊急報道、さらに秋田が直面する課題を積極的に取り上げ、信頼される報道に取り組みます。また、「NHK秋田」に寄せられるさまざまな声を大切にして県民に信頼される業務運営を行います。 ○ 受信料の公平負担のため、幅広い世代にむけた理解促進活動を展開し、支払率の向上を目指します。 ○ デジタル放送の受信環境を整備し、県内のデジタル放送普及を効果的に推進します。 	1234678
山形	① 「わたしたち、まるごとやまがた応援隊！」 山形きりり放送局	山形のコメの新品種「つや姫」の動きを検証・応援するなど地域の産業や山形弁など「地域の宝・文化等」を大切にします。 放送と連動を図る3-Screensをより親しみやすく展開し若者との接触を深め、地域が元気になる放送局であり続けます。	2345
	② 「わたしたち、まるごとやまがた応援隊！」 山形あんぜんあんしん放送局	緊急・災害報道に力を尽くします。初動態勢に万全を期すとともに防災報道にも力を注ぎます。 今夏に予定されている参議院議員選挙や首長選挙など選挙報道においても正確・迅速に伝え、安全・安心な県民生活を守ります。	2345
	③ 「わたしたち、まるごとやまがた応援隊！」 一人一人とつながる山形放送局	完全デジタル化に向け、きめ細かい対策を施します。「今夜はなまらナイト」を活用した地デジ促進PRなどを通じての理解促進を図り情報格差のない地域作りに取り組みます。 また、一軒一軒を大切にしたい受信料の公平負担にも力を注ぎます。	678
盛岡	① 「岩手のチカラ 応援宣言！」 岩手の応援団長として、地域の伝統文化、美しい自然環境、豊富な食材と暮らしなど、岩手のチカラを多彩に盛り上げるとともに、地域で元気に活躍されている人々を紹介し、より一層地域の放送局としての存在感を示していきます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「岩手の魅力・元気な姿」をタイムリーにニュース・情報番組で伝えます。 ○ 「地域に根ざした」「課題と向き合う」番組を作ります。 ○ 多くの皆さまが番組に参加できる放送を実施します。 ○ 迅速かつ的確な選挙報道や緊急・災害報道を行い、地域の皆さまの信頼に応えます。 	2345
	② 「地域とともに歩む姿勢を貫きます」 地域における公共放送の使命を改めて自覚し、デジタル化への取り組み、地域の皆さまとの交流など、あらゆる場面で岩手に生きる地域の皆さまの目線で業務に取り組み、親しみのある地域放送局を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 様々な機会を捉えて、地上デジタル放送の魅力と利便性を地域の皆さまに伝え、普及促進を図ります。 ○ 営業改革をさらに推進し、より効率的な体制を構築します。 ○ 地域の皆さまとの触れ合いを積極的に実施します。 ○ 組織横断的な活動推進により総合力を高めるとともに、HPでの動画配信を充実し、地域サービスの充実に努めます。 	16789
福島	① 発揮します 地域をいきいきと豊かにする“元気力”。 「福島“元気”応援団」として、様々な課題と向き合い解決の道を探るとともに、ふるさとを見つめ地域をいきいきとさせる放送局を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ “県内で一番見られる放送局”を堅持。 ・ 視聴者参加番組を前年度以上制作。 ・ NHK福島の開局70周年を記念した特別番組の制作やイベントの実施。 ・ 視聴者とのふれあいを深める番組やイベントを通じ、職員の職種をこえたスキルアップの実施。 ・ 「ふれあいミーティング」をあらゆる機会をとらえて可能な限り多く開催し、多数の参加者を確保。 	1234579
	② 発揮します 完全デジタルへの“実現力”。 全職場が一丸となって、視聴者のみなさまにデジタル化への理解促進を図り、早期に、円滑な移行を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 営業全目標の達成。 ・ 未面接者への対応強化に新しい手法開発。 ・ ロードマップに沿ったデジタル中継局の整備と共同受信施設のデジタル化の促進。 ・ きめ細かな地デジ普及促進活動を効果的に県内各地で実施。 	3678

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
青森	① 地域の活性化に役立つ良質のニュースや番組を取材・制作し、県内・東北地方・全国に向けて積極的に発信します。	<ul style="list-style-type: none"> ① 緊急報道訓練・災害時等生活関連情報訓練実施 ② 青森の“いま”がわかり幅広い世代に見られるニュース・番組の取材・制作 	1247
	② デジタル放送の普及策を強化しつつ、インターネットや携帯端末向けのサービスも含め、幅広い年齢層に親しまれる地域サービスを実現します。	<ul style="list-style-type: none"> ① 地上デジタル放送の普及促進 ② データ放送充実とマルチ編成活用 ③ インターネット・携帯端末向け地域サービス充実 	13467
	③ 視聴者の皆様楽しんでいただける様々なイベントなどを通じて、より身近な青森放送局を実現します。	<ul style="list-style-type: none"> ① 視聴者と直接触れ合うイベント等の開発・実施とニュース・番組での“双方向性”充実 ② 身近な親しみやすさで公平負担推進 	1478

関東甲信越

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
長野	① 地域の課題に向き合い、暮らしやすい地域社会づくりに貢献します	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 長野県のニュースを掘り下げて伝える夕方6時台や、直面する課題の解決策を視聴者とともに考える金曜夜8時台の番組などを通じて、地域の活力アップに貢献します。 ◇ 地域のスポーツや地域を支える人々に光を当てる番組を制作して信州の応援団になります。 ◇ 長野県の豊かな自然や文化の魅力を全国に発信します。 ◇ 災害などいざという時に頼りになる放送局として備えを進めます。 	234
	② 視聴者のみなさまとの結びつきを強め、みなさまの声をお聞きして放送や事業に反映させます	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 平日昼前に地域のみなさまとともに作る公開放送を実施します。夕方6時台で地域に出かけて視聴者と直接ふれあう放送「つながるスタジオ」を実施します。 ◇ 環境・教育・福祉・スポーツなどの多彩なイベントを行います。若者層との結びつきを強める新しいイベントや放送の開発によってNHKへの接触率を高めます。 ◇ 放送の完全デジタル化についてあまねく視聴者の理解を得る活動を進めます。 	2346
	③ 一人ひとりが地域の公共放送のプロフェッショナルになります	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 長野放送局の一人ひとりがその仕事を通じて地域社会に貢献し、受信料の重みを認識して効率的に仕事を進めます。 ◇ 受信料を公平に負担して頂くための取り組みを進めます。 ◇ コンプライアンスを徹底し放送倫理を守って、公共放送の使命を果たします。 	1789
新潟	① 地域の人たちが必要とする情報の発信基地となり、新潟を元気にする拠点になります。	<ul style="list-style-type: none"> ▼ 安全・安心に関わる情報は迅速かつ丁寧にお伝えします。 ▼ 農業や観光など地域の課題を重点に、分厚い取材を継続的にを行います。 ▼ 視聴者の視点に立って、わかりやすい放送を実現します。 	124
	② デジタル化の利点を活用し、より便利な放送サービスをお届けします。	<ul style="list-style-type: none"> ▼ 2011年の完全デジタル化に向けて、総力をあげます。 ▼ データ放送の内容充実を図って、より便利な放送サービスを実現します。 ▼ インターネット、携帯電話による視聴者サービスをさらに充実させます。 	36
甲府	① 地域活性化に役立つ情報を発信し、もっと信頼される放送局に。 山梨の課題に積極的に取り組んで地域を元気にし、山梨の魅力を全国に世界に発信します。 また、地域の安心・安全を確保する情報を迅速・的確に伝え、公共放送としての責務を果たします。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「地域再生」について考える放送やイベントを連動させる「やまなし応援キャンペーン」を展開します。富士山も年間を通して見つめます。 ○ 災害や緊急報道、選挙報道については、万全な体制の下で、迅速かつ的確に伝えます。 ○ コンプライアンス強化や環境経営の施策を進めます。 	1245
	② デジタルで地域との絆を深め、もっと親しまれる放送局に。 完全デジタル化、新会館移転を見据え、視聴者との結びつきをさらに深めていきます。 地域の文化振興にも貢献します。 また、受信料の公平負担についての取り組みを強化します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地上デジタルネットワークをさらに拡大し、普及促進に努めます。 ○ ホームページやデータ放送、携帯コンテンツを充実し、視聴者の意見を放送等に生かす機会を増やします。 ○ 受信契約を増やし、未納者を減らす取り組みで、支払率向上を目指します。 ○ 新会館が新しい情報・文化の拠点となるよう、準備を進めます。 	1346789
横浜	① “ハマる。つながる。” 新・NHK横浜が始動します。	11月にオープンする新会館をあらたな情報・芸術・文化の発信拠点とし、県民とのふれあい、交流の場にしていきます。	1234789
	② NHK横浜は あなたの町を紹介します。応援します。元気にします。	県内各地のさまざまな旬の情報を取材し、地域を元気にする放送やイベントで地域の再生・活性化に努めます。	1245678
前橋	① 「ぐんぐん伝える群馬の魅力」 地域の様々な課題に向き合うニュース・番組を制作するとともに、豊かな自然・文化・歴史など群馬県の魅力をきめ細かく発信し、群馬県の知名度アップに尽くします。 県域放送サービスの開始に向け、県内各界で活躍するキーパーソンとのネットワーク作りなど、地域との絆をさらに強める取り組みを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 災害・緊急報道、選挙報道に万全の態勢で臨むとともに、八ッ場ダムの建設中止問題はじめ様々な課題を継続的に取材し、県民に信頼される放送を目指します。 ○ 富岡製糸場などの文化遺産や尾瀬の豊かな自然を多彩に情報発信します。 ○ FM県域放送で各界のキーパーソンにインタビューする定時番組を新設します。 ○ 日系ブラジル人向けにポルトガル語HPでの情報発信を強化します。 	234
	② 「ぐんぐん広げる群馬の地デジ」 地上放送の完全デジタル化に向けて、中継局の建設や共同受信施設のデジタル化を進めるとともに、平成23年の県域放送サービス開始に向けて広く県民の皆様にご案内・周知・広報活動に全力で取り組み、接触率と支払率の向上を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ デジタル中継局を7局建設します。 ○ 県域放送サービスを開始するための会館設備の工事を進めます。 ○ 局外でのイベントを積極的に増やし、県民の皆様とのつながりをさらに深めながら、県域放送サービスの開始を周知・広報します。 	3468

関東甲信越

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
水戸	① 発信します！茨城の魅力と元気。 首都圏唯一の県域放送を最大限に活用して、茨城県の魅力と元気を内外に発信し、地域の活性化に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の魅力や活性化の取り組みを県域定時番組で数多く発信し、全国放送や国際放送に展開 ○ 緊急報道体制の強化と迅速的確な情報の提供 ○ 万全な態勢で正確・迅速な選挙報道を実施 ○ 月1回の「金曜茨城スペシャル」の充実 	245
	② 推進します！茨城の地上デジタル放送普及と受信環境整備。 地上デジタル放送をあまねく普及するため、周知広報活動に全力で取り組み、受信環境整備をきめ細かく着実に進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 計画的な中継局の整備と共聴施設のデジタル化 ○ 総務省テレビ受信者支援センターとの連携強化 ○ 全局体制によるデジタル普及活動の推進 ○ 放送やイベントなどを通じた周知広報活動の強化 	6
	③ 目指します！茨城のみなさまに親しまれ信頼される放送局。 地域のみなさまとのつながりの場をさらに広げて充実させ、受信料の公平負担を一層進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公開番組やイベントの内容充実 ○ データ放送や放送と連動したホームページ、携帯サイトの充実 ○ 受信料制度への理解を深める活動の推進 ○ 営業目標達成による受信料公平負担の徹底 	134789
千葉	① ○ 魅力ある地域づくりに貢献する発信力 放送やインターネットなどを通じて、千葉県の文化・産業・暮らしなどの情報を発信し、安心・安全で豊かな地域づくりに貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> □ 地域が抱える課題や暮らしに密接なテーマを見つめ、ニュース、番組で検証し発信する。 □ 「ゆめ半島千葉国体」の開会式や競技を伝える。 □ FM県域番組とホームページの携帯電話サイトを連動させ、若い世代にも親しんでいただける番組作りを展開する。 	234
	② ○ 完全デジタル化への移行をスムーズに進める実行力 23年7月の完全デジタル化への移行をスムーズに行うため、全局体制で実行します。	<ul style="list-style-type: none"> □ 地上デジタル放送中継局を県内に7局整備する。 □ 放送や受信公開などを通じて地上デジタル化の情報を伝えるとともに、総務省テレビ受信者支援センターなど関係機関との連携を強化し、県内の地デジ普及率を高める。 	16
	③ ○ 視聴者のみなさまと向き合う対話力 23年秋の新しい放送会館への移転に向けて、あらゆる世代の視聴者のみなさまとの対話とふれあいをいっそう深め、公共放送と受信料制度への理解をいただきながら、親しまれる放送局をめざします。	<ul style="list-style-type: none"> □ 新会館オープン1年前をめぐりにイベントや番組の展開を始める。 □ 公開番組やイベント等を活用して、受信料制度への理解促進活動を積極的に進め、地域の放送局としての存在感を高める。 □ FM県域番組に大学のサークル活動や研究室などを紹介するキャンパス情報コーナーを新設する。 	14789
宇都宮	① 「行ってみよう！見てみよう！とちぎ」 栃木県の放送局として、放送やイベントを通じて広く「とちぎ」の魅力を紹介し、ブランド力の向上に寄与します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国・関東首都圏へ向けて栃木県の情報を積極的に発信します。 ○ FM放送の企画を充実し、県民に親しまれる放送局をPRします。 ○ 県内の経済状況、文化芸術、スポーツ企画を充実します。 	1234
	② 「完全デジタル化と受信料理解に全力！」 全国でも最も厳しい環境にあるデジタル化の対応に着実に取り組むとともに、放送やイベントと連動した様々な手法で受信料制度の理解促進と公平負担を訴え、支払率の向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ○ デジタル中継局・共聴施設の建設整備を計画的に遂行します。 ○ デジタル難視地域への対策をしっかりとすすめます。 ○ 営業活動を強化し、受信料の公平負担をもとめ、支払率向上に努めます。 ○ 完全デジタル化を県内各地でしっかりPRします。 	134678
	③ 「県域テレビ準備に万全態勢！」 平成23年の栃木県域テレビ放送開始に向けて、態勢を整えて準備を進めながら県民への広報に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県域デジタル放送開始に向けて、計画的に準備をすすめます。 	13469
さいたま	① 埼玉県を全力でアピール、そして元気にします。 ▼ 放送やインターネットなどを通して、県内そして全国に埼玉県の魅力をアピールします。 ▼ 放送と連動した多彩なイベント等を実施し、埼玉県を元気にします。	<ul style="list-style-type: none"> ▼ 月曜日から木曜日まで県域FM放送の18時台に情報番組を新設し、番組関連のホームページを開設します。 ▼ 金曜日の「週刊☆サッカー王国」を50分に拡大します。また、Jリーグ「さいたまダービー」を県域FM放送で生中継し、みなさまのサッカーへの関心に応えます。 ▼ 放送と連動したイベントを積極的に開催し、地域のみなさまとのふれあいの場を広げます。 ▼ 移動天気カメラの設置により、地域の魅力を発信します。 	2347
	② 公共放送としての使命達成に全局一丸となって取り組みます。 ▼ 緊急・災害報道や選挙報道に万全の体制で臨みます。 ▼ 完全デジタル化移行に向けて、受信環境の整備と受信設備の普及に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ▼ 参議院選挙の報道に全局体制で臨み、正確・迅速な報道を実施します。 ▼ 緊急・災害報道に備え、対応の準備と設備の整備を徹底します。 ▼ 放送所など地上デジタル関連施設の整備を確実に実施するとともに、視聴者のみなさまへの周知・説明を推進します。 	256
	③ 埼玉県のみなさまとの「絆」を深めます。 ▼ 地域のみなさまとふれあうための活動を進めます。特に、サッカーなど埼玉県のスポーツを応援し、スポーツを通して地域とのつながりを深めます。 ▼ みなさまに受信料を公平にご負担いただけるよう全力を尽くします。	<ul style="list-style-type: none"> ▼ サッカーをはじめとしたスポーツ関連のイベントや広報活動を積極的に実施します。世代や男女を問わず、スポーツを通して地域のみなさまとの交流を深めます。 ▼ 公開番組やイベントに関連した営業活動を積極的に推進し、みなさまに受信料を公平にご負担いただけるよう、受信料制度の理解促進を図ります。 	14789

東海・北陸

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
名古屋	① “地域に役立つ放送局”として、東海地方が直面する課題と向き合い、地域に“元気と共感”を届けます。	<ul style="list-style-type: none"> 地域経済の状況を的確に伝え、課題解決への道筋、将来に向けた取り組みを積極的に伝え、地域の報道機関としての使命を果たします。 放送番組はもとより、データ放送やインターネットなどを利用してきめ細かく情報を届け、暮らしに役立つ情報や明るい話題など、トータルとして地域に役立つサービスをめざします。 	2345
	② “地域の文化を育てる放送局”として、番組やイベントを充実させ、地域の文化をいっそう豊かなものにします。	<ul style="list-style-type: none"> 愛知県内で開催される「名古屋開府400年祭」「あいちトリエンナーレ2010」「生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)」などの国際会議や行事をニュースや番組で伝え、地域の文化の発展に寄与します。 地域のみなさまに直接ご参加いただき、ご意見をお聞きする「ふれあいミーティング」を充実するなど、いっそう親しまれる放送局をめざします。 	2345
	③ “地域から信頼される放送局”として、地上デジタル放送への円滑な移行や受信料公平負担の実現に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> 2011年(平成23年)7月の完全デジタル化に向け、中継局の建設や共聴施設の改修、周知・広報活動に取り組みます。 受信料公平負担の徹底を図るため効率的・効果的な営業活動を推進します。 環境に留意した経営に努めます。 	6789
金沢	① 高めます 地域における存在感 金沢放送局開局80周年を機に、地域への感謝の気持ちを忘れず、あらゆる方向から80周年事業に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> □ 22年1月から23年3月までの間を80周年事業と位置づけ、多彩な放送・イベントや視聴者活動など地域に密着した放送局活動を「チーム金沢」として全力で取り組みます。 	13478
	② 推進します デジタル放送のネットワーク 全国に先んじて実施されるアナログ放送終了。中継局の建設。視聴者へのきめ細かな情報提供など、完全デジタル化への促進に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> □ 珠洲市でのアナログ放送を円滑に終了するとともに、県内での地上デジタル放送の送受信環境を整備し、さらに関係機関との協力で視聴者への理解促進活動を推進します。 	46
	③ 拡げます 地域のみなさまとのつながり 放送事業を通して視聴者層の拡大を図り、接触率の向上と受信料の公平負担に理解を求めていきます。	<ul style="list-style-type: none"> □ 番組・イベント等を通じて様々な視聴者層に参加していただくとともにHPの充実等を図り、地域の皆さまとの結びつきを深め、接触率の向上を目指します。 □ 80周年事業と連動した営業活動に挑戦するとともに、他部門と連携して受信料の公平負担への取り組み強化や営業改革を着実に推進することで業績確保を図ります。 	13467
静岡	① 地域の課題に正面から取り組み、信頼される放送局作りを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> 不況、地域の空洞化等の地域が抱える問題や、夏に予定されている参院選、さらに「防災放送局」として防災の課題など、地域の課題に正面から取り組みます。また、デジタルコンテンツの開発にも「防災ポータルサイト」の充実などを中心に取り組みます。 	23
	② 開局80周年を機に、改めて開かれた放送局作りを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> 静岡放送局は平成23年3月に開局80年を迎えます。これを機に地域の歩みとこれからの考える記念番組を制作するとともに、夕方のニュース・情報番組の公開を継続し、学生とともに制作する公開FM番組にも取り組みます。また、質の高い記念事業や会館公開を実施して、地域とともに歩む放送局づくりを進めます。 	4
	③ 受信料の公平負担、BSを含めた完全デジタル化への円滑な移行に全局で取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> 受信料の公平負担に向けて全局体制で取り組みを強化し、支払総数増加16,360件、衛星増加22,680件の目標を達成します。また、平成23年7月の完全デジタル化に向け、今年度中に地上デジタル放送の設備整備を終るとともに、放送を通じた視聴者への周知広報活動やきめ細かな受信相談に取り組みます。 	368

東海・北陸

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
福井	① 〈魅せます！ 挑みます！ ふくいらしく あたらしく〉 伝えます！ ふくいの魅力 戦国時代や幕末の歴史、文化、全国一多く見つかった恐竜の化石に寄せる古代のロマンなど福井の魅力を発掘するとともに、県内はもちろん全国に向けて発信し、いっそうの福井の知名度アップにつなげます。	○ 地域発の全国放送、ブロック放送の番組を増やします。 ○ 国際放送を通じて、福井の話題を世界に届けます。 ○ 昨年度、一新した夕方6時台のニュース情報番組のいっそうの定着を図るため、地域の話や生活情報の発信を強化し、幅広い年代の方に見てもらえるようにします。 ○ 大河ドラマ、恐竜博物館開館10年に関連した番組作りに努めます。	245
	② 〈魅せます！ 挑みます！ ふくいらしく あたらしく〉 創ります！ ふくいの元気 地域で活動するみなさまや地域を担う若いみなさまの取り組みなどを積極的にとりあげ、福井の元気、福井の未来への活力につなげていきます。	○ 地域の足としての公共交通のありようや市街地活性化などの地域の課題を地域振興の視点に立って伝えます。 ○ 大学生や高校生が地域とともに取り組んでいる地域活性化事業を放送やイベントで応援します。 ○ 地域で頑張っている企業や団体を紹介することで福井の元気を届けます。	4
	③ 〈魅せます！ 挑みます！ ふくいらしく あたらしく〉 つなぎます！ ふくいの絆 着実なデジタル化の推進により、地域を結ぶシステムを構築します。また、福井で暮らすみなさまや様々な団体と連携して、「地域とともに創る放送」を推進し、地域や人々の絆を強めます。	○ 高い倫理観をもって業務を遂行するとともに、自然災害などの緊急報道体制を強化し、迅速、的確な情報を提供します。 ○ 地上デジタル放送の着実な普及をはかり、地域のネットワークの確保に努めます。 ○ 地域へ出かける公開番組とイベントを増やし、地域のみならず、とりわけ若い世代とともに作る番組を充実させます。 ○ 受信料制度の理解促進を図るとともに、受信料の公平負担に向けた取り組みを強化します。	18
富山	① 伝えます！ 人の「絆」と富山の「宝」	人と人とのつながりを大切にして、富山の「きょうとあす」を見つめます。地域の豊かな自然・魅力あふれる文化を発信します。	1234578
	② 届けます！ 地デジの「感動」と日本一の「満足度」	デジタル放送完全移行に備え、皆さまに満足いただけるデジタル環境を整備し、受信料の公平負担に取り組めます。	123678
津	① 〈開局70周年／元気な三重を発信します〉 2年目を迎える情報コーナー「ふるさとにQ」では、地域にさらに密着して放送内容を充実させます。また、三重県の魅力を紹介する番組を県内外に発信し地域の活性化に貢献します。	○ 「ふるさとにQ」の制作にあたっては、視聴者からの情報をこれまで以上に反映させ、地元の皆さまと共に作る番組を目指します。 ○ ホームページ・携帯サイトやデータ放送・ワンセグデータ放送等への展開で、視聴者の利便性とNHK接触率の向上を図ります。	34
	② 〈開局70周年／県民の安全・安心を守ります〉 地震・台風などの災害報道や事件・事故などの緊急報道に引き続き全力で取り組みます。 災害発生時には、インターネットやデータ放送の、いつでも見られるという特長を活かして災害情報をきめ細かく伝えます。	○ 防災や安全に役立つ情報を発信し県民の意識向上に努めます。 ○ 定期的に訓練を実施し、大規模災害・事故等に備えます。 ○ ホームページ・携帯サイト等の災害情報を充実させます。	234
	③ 〈開局70周年／デジタル移行と受信料への理解を深めます〉 2011年7月に迫った完全デジタル移行に向け、デジサボ等と連携し様々な施策を推進します。また、地域の皆さまに信頼され期待される放送局を目指し受信料制度への理解を深めます。	○ 中継局の整備や共聴施設のデジタル化推進に積極的に取り組みます。 ○ 視聴者満足度を高め、受信料の公平負担につなげます。	468
岐阜	① ふるさとの「ものづくり」を応援し、地域の元気につなげます。 産業、農業、工芸などふるさと岐阜の優れた「ものづくり」文化を広く発信し、地域の活性化に貢献します。	■ 岐阜の優れた「ものづくり」文化をテーマとして番組を制作し、県民の自信と誇りをはぐくみます。 ■ 岐阜「地場産」の素晴らしさを、ホームページでも広く発信して人々の交流を促し、地域の活性化に貢献します。 ■ 地域の未来を支える子どもたちに、「ものづくり」の大切さを歴史や背景とともに伝えて、次世代の担い手をつくります。	234
	② 子どもたちの未来に「夢」と「希望」を届けます。 「子育て支援キャンペーン」を継続し、子育て世代のみなさまの声をうかがいます。また、子育てを取り巻く課題に向き合い解決への道のりを探ります。	■ 課題取材して地域放送番組で継続的に放送し、ホームページなどでも発信します。 ■ 岐阜局が主催する子ども向けイベントや、地域で催される子ども向けイベント会場で、子育て中の視聴者の声を直接うかがい、キャンペーンの取り組みに生かします。 ■ 地域のNPO団体や自治体と連携した「子育て支援放送懇話会」を継続し、課題解決の道を探ります。	234
	③ デジタル放送への円滑な移行に向けて環境整備を進めるとともに、受信料の公平負担に全職員が全力を注ぎます。	■ 地上デジタル放送の送信・受信環境の整備に努めます。 ■ 地域情報番組で、地上デジタル放送へのあなたの疑問に答えます。 ■ 受信料制度への理解促進を図り、公平負担に取り組めます。	2368

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
大阪	① 「かんさい」から、もっとたっぷり情報発信！ 関西の情報・文化の発信をさらに強化するため、放送番組をはじめ全局体制でCS(=お客様満足)向上活動のイベントや、3-Screens等の積極的展開をはかり、視聴者の生活に役立つ情報もたっぷりお伝えして、公共放送への理解を深めます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 連続テレビ小説「てっぺん」を盛り上げる活動を全局体制で展開し、朝8時への定着をはかります。 ○ 平城遷都1300年や上海万博などを中心に、関西から、地域・全国・世界に向けた情報発信に取り組みます。 ○ ホームページやデータ放送の一層の充実をはかるとともに、台風や地震などの災害発生時にはきめ細かな情報提供に努めます。 	2345
	② 「かんさい」で、もっとひろがるデジタル新時代！ 受信料の公平負担に向けた取り組みをさらに進めます。2011年の完全デジタル化にむけて、デジタル放送の魅力を最大限にアピールする活動を展開し、一方できめ細かな周知活動にも努めて、視聴者の期待にこたえます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 受信料制度への理解促進と効率的な契約収納活動の積極的推進により受信料の公平負担の徹底に努めます。 ○ 完全デジタル化にむけて、関西の送受信設備等の整備を進めるとともに、国や民放などと連携をはかって受信環境の整備に全力をあげて取り組みます。 	68
	③ 「かんさい」に、もっとつながる身近なBK！ 「大阪放送局開局85周年記念事業」を全局体制で展開するなかで、より一層身近なBK(NHK大阪のコールサイン)をめざします。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 開局85周年事業として、大阪局制作の番組を軸にしたさまざまな記念事業を、関連団体とともに展開し、地域の視聴者とのつながりをさらに深めます。 ○ 番組やイベントを通じて、若い世代の視聴者へ向けた情報発信をさらにパワーアップします。 	24
京都	① ○ 親しみの持てる京都局を作ります。	「地域の広場」となり、京都の人々ひとりひとりの絆を大切にします。また、地域の課題を番組やイベント、ふれあいミーティング等を通して一緒に考えていきます。	1245
	② ○ 若者が参加する京都局を作ります。	「学生の街、京都」で学生が参加し、一緒に作る番組、イベントを通して、新しい文化を創造します。あわせて、若者たちの公共放送への理解に努めます。	48
	③ ○ デジタル放送への完全移行を推進すると共に、デジタルによるサービスを幅広く展開します。	デジタル放送への完全移行に向けて、総務省・自治体や民放などと協力し、送信設備および受信環境の整備を進めます。またデータ放送や携帯端末、ホームページなどを活用し、デジタル時代にふさわしい地域サービスに努めます。	346
	④ ○ 受信料の公平負担を推進します。	受信料制度への理解促進を図ると共に契約収納活動の積極的推進により受信料の公平負担の徹底に努め、さらに経費削減のため、効率的な契約収納対策を行います。	8
神戸	① 放送・通信融合時代にふさわしい地域サービスを開発して、「日本の縮図」と言われる兵庫県における放送のデジタル化の完了を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ● デジタルの特性を活かしたコンテンツ作りを進め、「地域性」あふれるさまざまな情報を、ホームページや携帯端末を含めて、多角的に展開します。 ● デジタルネットワークの整備を進める一方、アナログ放送の終了やフルデジタル化に関わる情報をさまざまな形で周知します。 ● 兵庫県特有のデジタル混信等の課題を丹念に克服していきます。 	346
	② 兵庫県の抱える課題を掘り下げ、地域情報を多角的に発信していくとともに、「いのちを守る放送局」として、震災取材の経験を生かし、「人間の復興」や「地域の再生」を目指す取り組みを支えていきます。	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域のメディアと協力しつつ、地域の課題に真正面から向き合い、「地域の元気」を引き出す情報の発信やイベント展開に取り組みます。 ● 阪神・淡路大震災から15年を経た被災地の思いや、多くの災害の防止にもつながる教訓を、新たな切り口も加えながら幅広く伝えます。 ● 自治体等とも協力した防災情報伝達の仕組みを整備します。 	2459
	③ 受信料制度への理解をより深め、公平負担を徹底することで事業運営を安定させ、「開かれた放送局」として兵庫県民のみなさまの心を結び元気を分かち合っていきます。	<ul style="list-style-type: none"> ● 受信料制度を分かりやすく伝える取り組みをこれまで以上に進めるとともに、営業改革を着実に実施することで、受信料の公平負担をいっそう徹底していきます。 ● オープンスタジオのイベント等を、県民のみなさまの期待に応えて、いっそう多彩で興味深いものに進化させます。 ● 規律ある風通しの良いオープンな職場環境を作り、CS意識を高めて、県民のみなさまが集いやすい「開かれた放送局」を実現します。 	13478

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
和歌山	① 発揮します「地域への応援力」	地域の応援団として、地域の抱える課題の解決や地域の人々の安全・安心な暮らし作りにも貢献します。とりわけ、防災と地域の活性化には、和歌山放送局の重要な使命として力を入れて取り組みます。	1 2 3 4 5 7
	② 発揮します「視聴者とつながる力」	視聴者の皆様とのつながりを一層緊密なものとするための取り組みを積極的に進めます。受信料制度への理解促進と公平負担、地デジへのスムーズな移行なども結びつき強化のバックボーンとして、精力的に推進します。	1 3 4 6 7
奈良	① もっと奈良から もっと奈良に NHK 奈良の魅力を、奈良からもっと日本と世界へ発信します。 奈良の持つ可能性と課題に、もっと深く切り込みます。	○ 2010年「平城遷都1300年」にあたり、奈良の傑出した魅力を日本と世界へ発信し、奈良の基幹産業「観光」を盛り立てます。 ○ 子ども・環境問題など奈良の持つ可能性と問題に果敢に挑戦し、みなさまとともに考えていきます。	1 2 4 5 7 9
	② もっとデジタル もっと身近に NHK デジタル時代も、NHKは人にも環境にもやさしい、親しまれるメディアを目指します。	○ 奈良県のみなさまに、受信料を納得してお支払いいただけるよう、受信料制度やデジタル技術の理解促進に取り組みます。 ○ 2011年完全デジタル化に全力を尽くし、魅力たっぷりのデジタル放送をあまねくお届けします。 ○ 受信料の公平負担に向け、着実な契約・収納活動と業務改革に努めます。	3 6 7 8 9
大津	① 大河ドラマ「江」でGO! 大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」に合わせ地元の放送局として多彩な放送事業やイベントを展開して地域を盛り上げます	○ 1月から始まる大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」に関連する多彩な番組を、地域に、そして全国に発信します ○ 地域と連携し、地域の人たちに喜ばれるさまざまな大河ドラマ関連イベントを展開します ○ ドラマや関連事業を通して地域を盛り上げ、地域を元気にするとともに、滋賀県の魅力を全国に伝えます	3 4 8
	② 大切にします！地域の信頼と絆 環境や地域の課題を、徹底した取材でわかりやすく伝えて視聴者の信頼にこたえ、地域との絆を深めます	○ 「おうみ発610」を充実し、全国や関西に地域の情報を発信するなど地域番組を強化し接触率の向上につなげます ○ 環境こだわり放送局として、継続的・多角的に環境問題を考えるとともに、地域の環境活動にも積極的に参加します ○ 多角的な放送事業や活動を推進して地域に信頼され、地域との絆を深め、受信料の公平負担に取り組みます	2 3 4 8
	③ スパート！地デジ 円滑な完全デジタル化に向け、送信設備の整備を完遂し、“準備”のための周知広報を多面的に展開します	○ 今年度計画の4中継局の整備、NHK共聴の地上デジタル導入を確実に進め、県内の地デジ環境を整えます ○ 地域放送との連携・イベントの開催など、地域に向けた多彩な周知・広報活動に取り組みます ○ デジサポや自治体などとも協力して、完全デジタル化に向けた“地デジ準備”を加速させます	6 8

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
広島	① 地域と向き合い、地域に根ざした信頼される放送局として、“ふるさと”の声を伝えます。	<ul style="list-style-type: none"> ● 被爆65年のヒロシマから、核のない“平和”な世界の実現に向けて、発信を続ける ● 政権交代が地域に与える影響を幅広く伝える ● 地域の課題や活性化につながる情報を発信し、活力ある地域の再生に寄与する ● 中国地方の豊かな自然や文化を再発見し、ふるさとの魅力を伝える 	2345
	② 豊かで安心できる暮らしのため、地域の文化・情報を提供し、“あなたの身近にNHK”を実践します。	<ul style="list-style-type: none"> ● 生活情報や災害情報などをパソコンや携帯など多様なメディアでも提供する ● CS向上活動やイベント展開の充実により、NHKへの親近感を醸成する ● デジタルメディアを活用した視聴者参加型番組や双方向感の高い番組の充実を図る 	34
	③ 公共放送の責務として“完全デジタル化”と“受信料の公平負担”に熱く取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ● デジタル中継局建設とNHK共聴施設のデジタル化を完遂する ● 「新たな難視」や「ビル陰障害共聴」など、デジタル化推進に伴う諸課題の克服 ● 放送やイベントなどによる完全デジタル化への理解促進と普及の取り組み ● 効果的な営業体制の構築と外部パワーの活用による収入の確保 	678
岡山	① 元気にします！岡山の人と地域を ＜岡山の課題と取り組み、岡山の魅力を再発見します。放送やイベントで、岡山に暮らす人を元気にし、地域を活性化させます＞	<ul style="list-style-type: none"> ● 岡山放送局は平成23年2月に開局80年を迎えます。感謝の気持ちを込め、特別番組を放送し記念事業を行います。 ● 子どもの健やかな成長を応援し地域を元気にする「みんなで子育てキャンペーン」を実施し、放送・イベント・ホームページなどに展開します。 ● 地域のスポーツを重点的に取り上げ、スポーツの楽しさを伝えるとともに地域の元気を盛り上げます。 	234
	② 進めます！デジタル化と公平負担 ＜地上デジタル放送の受信エリアを拡大し、理解促進と普及に努めます。あわせて受信料の公平負担を徹底します＞	<ul style="list-style-type: none"> ● デジタル中継局の建設など受信エリアの拡大と視聴環境の整備を進め、放送の円滑なデジタル化を進めます。 ● 放送・イベント・ホームページなど様々な方法を駆使してデジタル放送の理解促進に努め、すみやかな普及を図ります。 ● 受信料制度への理解を進めます。事業所への働きかけや、民事手続きによる支払督促を強化し、公平負担を徹底します。 	3468
松江	① ＜島根の未来を創りだす広場になります＞ 島根県の課題を検証するとともに、くらしを支え、未来へつながる情報を幅広い世代に発信します。そして、地域の知恵や活力を共有する「みんなの広場」になる放送局を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夕方6時台など県域放送充実と、管中・全中番組等との連動の推進 ・ 視聴者とNHKとの絆を深めるため、「3-Screens」の多様な展開 ・ 事件・事故・自然災害等に対する地域性を考慮した、緊急報道体制の強化 ・ 地域の文化・歴史を再認識する番組やイベントの実施 	123479
	② ＜完全デジタル放送化の準備を効果的に進めます＞ 完全デジタル放送化まで、あと1年。今年が正念場です。島根県の地デジ受信環境整備に全力で取り組みます。また、あらゆる機会を通じて地デジの普及促進につなげ、とくに高齢者向けのわかりやすい情報を届けます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ デジタル中継局建設と共同受信施設のデジタル化を計画的に推進 ・ NHK独自支援策で地域のデジタル化をバックアップ ・ ローカル版地デジPRスポット等で、視聴者が必要とする情報を提供 ・ 地域イベントや公開番組等に合わせ、デジサポと連携した受信相談コーナーを開設 	6
	③ ＜受信料の公平負担をめざします＞ 松江放送局の番組やイベント等と効果的に連動し受信料への理解を深め、公平負担の徹底をめざします。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ラフカディオ・ハーン(小泉八雲)の生誕160年・来松120年関連など、独自のイベント等を展開 ・ 効率的かつ効果的な営業活動により営業基本目標の達成 ・ 新収納システムの定着と職員業務の質的転換を図り、契約開発・未収者対策の強化 ・ ハートプラザ、ロビー展などの有効活用により、積極的なCS活動の推進 	78
鳥取	① くらしの「安全・安心」情報を届け、鳥取の魅力を全国に発信します。 地域の課題に引き続き向き合い、視聴者とともに鳥取のこれからを考えます。鳥取の良さを全国に伝え、鳥取県が交流を進める地域の情報発信や県民の関心が高い文化・スポーツにも力を入れます。若い世代への結びつきも強化します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆ “鳥取”を全国に発信、地域を応援する番組を制作 ◆ 「NHKだからできる地域放送」のいっそうの充実 ◆ 若い世代に向けた県域番組を新たに放送 	1245
	② 地域に役立つ“デジタル”の普及と受信料の公平負担をめざします。 デジタル時代にふさわしい地域サービス・魅力あるデジタルサービスをより幅広い世代の視聴者にお届けします。イベントや地デジ普及活動などを通して視聴者とのつながりを大切にします。	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 地上・BSデジタル放送への円滑な受信移行を促進 ◆ 3-Screensコンテンツをいっそう充実し、接触率を向上 ◆ 番組やイベント、地デジ普及活動とタイアップした受信料への理解促進 ◆ 環境保護活動への積極的な参加と、環境経営を推進 	36789

中国

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
山口	① 山口県の課題に正面から取り組み、身近で役立つ放送局を目指します	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域放送を刷新し、地域の絆を深めて活性化に貢献します。 ○ 21年7月の豪雨災害の教訓を生かした気象・防災情報の発信や、交通事故死ワースト1返上キャンペーン等、地域の安全と安心に貢献する放送を実施します。 ○ イベントで地域の方々とふれあい、公共放送の理解促進につとめます。 ○ 3-Screensで、より多くの皆さまにサービスを提供します。 	1 2 3 4 5 6 7 8
	② 山口県の地デジ完全移行を全力で進め、デジタルならではのサービスを拡充します	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての視聴者の皆さまが地デジのサービスを受けられるように、「デジタル難視ゼロ」を目指します。 ○ 放送やイベントを通じて、地デジ移行の周知・広報につとめます。 ○ 双方向番組など、デジタルの特性を活かしたコンテンツを開発して、サービスを拡充します。 	3 4 6
	③ 山口県の皆さまの受信料の公平負担を進め、受信料の価値をより高めます	<ul style="list-style-type: none"> ○ 受信料の支払い率向上に取り組みます。 ○ コンプライアンスを徹底して、効率的な業務運営を行います。 ○ 地球環境問題への意識を高め、CO2の排出量や廃棄物の削減を進めます。 	1 4 7 8 9

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
松山	① はやく 深く 親しみやすく - ふるさと愛媛の情報をお伝えします。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の課題に向き合いタイムリーで的確な情報を発信し、ふるさとを元気にする放送に取り組みます。 ○ 金曜夜8時台の地域放送番組を充実させ、さまざまな切り口で地域の魅力を伝えるとともに、積極的に全国に発信します。 ○ 放送はもちろん、インターネットや携帯端末、データ放送など多彩なメディアで幅広い世代に情報をお伝えします。 	2348
	② みなさまとの絆を大切に“ご近所の放送局”を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 開局70周年を迎え、さらに地域のみなさまとの絆を強める活動を積極的に行います。 ○ 子どもから中高年の世代まで、各世代に楽しんでいただく多様なイベントを実施し、みなさまとの交流を深めます。 ○ 受信料を公平に負担していただくために、効率的・効果的な営業活動を推進します。 	12478
	③ 放送のデジタル化に向けて きめ細かな対策に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2011年7月24日の完全デジタル化に向けて、送信・受信環境の整備を行います。 ○ 視聴者のみなさまへのきめ細かな周知に努め、疑問にお答えします。 	68
高知	① NHK高知放送局は、身近な公共放送として、県民のみなさまの「ちから」となって取り組みます。 地域とともに考え、発掘し、発信します。 「土佐の魅力、可能性、そして元気」を。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大河ドラマ「龍馬伝」関連キャンペーンを全局体制で展開し、文化・歴史など高知の魅力を全国、世界に発信します。 ・ 「元気な土佐」を目指し地域課題と向き合い、活性化のヒントや可能性につながる情報を発信します。 ・ 防災・緊急報道、選挙報道をはじめ県民の知りたい情報を、きめ細かく発信します。 	123456 789
	② NHK高知放送局は、身近な公共放送として、県民のみなさまの「ちから」となって取り組みます。 地域との「ふれあい」、大切にします。 デジタルサービス、交流の場、受信料制度への理解を広げ、「親しまれ、役に立つ」放送局に。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2011年の完全デジタル化に向け、施設整備・普及活動を遺漏なく進めます。 ・ デジタル技術を活かしたサービスの一層の充実に取り組みます。 ・ 番組関連イベントなどを通じ、幅広い層のみなさまとのつながりを深めます。 ・ 受信料の公平負担の一層の浸透に向け、全局体制で取り組みます。 	1346789
徳島	① 徳島をさらに元気に	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「がんばれ！徳島」キャンペーンを継続し、徳島を応援します ○ 夕方のニュース情報番組を見直し、情報発信力をアップします ○ 災害報道をはじめ迅速・正確な報道を行い、地域の課題にも正面から取り組みます 	124579
	② デジタルをもっと身近に	<ul style="list-style-type: none"> ○ デジタルの魅力を発揮した番組や視聴者の理解促進に向けた放送を行い、HP・携帯サイトの内容もさらに充実させます ○ デジタル中継放送所の整備を進めるとともに、放送の安定送出に努めます 	35679
	③ 親しまれる放送局に	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「かめっ太」を徳島局のマスコットキャラクターとして育てるとともに、「会館阿波おどり」をはじめとした視聴者の方々のふれあいの場を大切にします ○ 受信料制度への理解促進を図り、公平負担をさらに進めます 	1478
高松	① 地域に役立つ放送を展開します 地域の課題に正面から取り組み、地域活性化と文化発信に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> □ 瀬戸内国際芸術祭に合わせ、瀬戸内の魅力と課題を発信します。 □ 地域の課題を深く掘り下げ、タイムリーかつ継続的なシリーズなどで問題解決にあたります。 □ 県民の暮らしと安全にかかわる情報の充実を図り、防災意識の啓発と緊急報道の強化に努めます。 □ 地域の文化、歴史、自然の魅力を全国に発信するとともに、幅広い世代に親しまれ、地域の活力になる番組やイベントを展開します。 	124
	② 完全デジタル化とメディアの多様化を促進します デジタル放送完全移行に向けて、普及推進の対策を積極的に進めていきます。また、放送だけでなくデジタルメディアの充実強化に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> □ 完全デジタル化に向けて、デジタル中継局を計画的に整備するとともに、共聴施設の改修など受信インフラの円滑なデジタル化移行をテレビ受信者支援センターとの連携で推進します。 □ 「アナログ放送終了、完全デジタル化」の周知徹底を全局体制で取り組みます。 □ 自然災害時などに活用できる自治体からの情報をデータ放送等へ展開し充実を図ります。 	36
	③ 視聴者の親しみと信頼を深めます 視聴者のみなさまとの交流を積極的に進めるとともに、公平負担の徹底に向けた取り組みを強化し、公共放送への理解促進に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> □ 効果的な営業活動により、受信料の公平負担に努めます。 □ 公開番組やイベント、ふれあいミーティングなどを通して視聴者との接触率を高めます。 □ コンプライアンスを徹底し、視聴者からの信頼度を高めます。 	1478

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
福岡	① 福岡放送局は開局80周年。 九州・沖縄、アジアを結んで、地域を見つめ暮らしを守る放送に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 人々の暮らしに寄り添い、生活や社会の安全に役立つ情報の充実・強化や迅速で的確な災害・緊急報道の実現と各種選挙への正確・迅速な対応。 ○ 地域の課題に正面から向き合い、視聴者とともに考える報道や情報番組の強化。 ○ 地域に密着し、地域の魅力を再発見する番組や“地域を元気にする”多様な番組を放送。 ○ “地域の今”や“地域の魅力”など地域からの全国発信を推進するとともに沖縄・長崎をはじめ戦争の悲惨さを後世に伝え平和へのメッセージを発信。 ○ 地理的・歴史的・文化的に関係の深いアジアに目を向けた情報の発信。 ○ 80周年関連番組や福岡発のドラマ、大型イベント「熱血！オヤジバトル」など地域とのつながりを大切に放送の実施。 	245
	② 多様で魅力あるデジタル放送サービスの推進と環境整備に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2011年の完全デジタル化に向けネットワーク整備を完了。 ＜中継局＞福岡(4局)九州・沖縄(170局程度) ＜NHK共聴施設＞福岡(5施設)九州・沖縄(170施設程度) ○ デジサポ福岡との連携などによるデジタル化の推進。 ○ 地上デジタル放送の普及に向け周知広報活動を展開。 ○ 多様で魅力あるデジタル放送の実施。 ○ 3-Screens展開に向けた取り組みを進め「いつでも、どこでも、もっと身近にNHK」を推進。 	36
	③ 開局80周年に関連した活動などを通して、福岡のみなさまとのふれあいを深め、地域に根ざした存在感のある放送局づくりに取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の歴史と文化を見つめる事業活動など、幅広い層の視聴者と交流を図り、80周年関連イベントなど地域に根ざした放送局としての存在意義を高める取り組みを推進。 ＜公開番組・各種イベント 福岡県内年70回程度＞ ＜ふれあい放送体験 福岡局管轄32市町村＞ ○ 受信料の公平負担徹底に向けた取り組みを強化し、支払率向上に寄与。 ○ コンプライアンス意識の徹底と限られた経営資源の効率的なマネジメントの推進。 ○ NHK講座の実施など、若年層に向けたNHKへの理解促進活動を展開。 ○ 放送の安定送出と電波確保への取り組みを実施。 ○ 環境に配慮した業務運営と、安心で親しめる会館づくりの推進。 	14789
北九州	① 地域の力を引き出します 地域の応援団として、地域を盛り上げる放送・事業をいっそう進めます。また、地域の課題に向かい合うとともに、情報を全国に発信します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元J2サッカーチームの試合を年4回以上中継 ・ 北九州市の環境・音楽イベントを大型番組化して放送 ・ 地域の戦争体験証言の番組化とインターネットでの発信 ・ 地域の名所旧跡紹介ミニ番組を年10本制作し放送 ・ 地域の話や課題をローカルから全国に積極的に発信 	2348
	② 完全デジタル化を推進します デジタル化の基盤・施設を着実に拡大するとともに、普及・促進活動を強化します。また、多様なメディアで地域情報を発信します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ デジタル中継局18局の開局 ・ デジサポと連携強化して共聴の地デジ化推進を支援 ・ 放送やホームページなどで月1回以上の地デジ情報を発信 ・ 災害情報や安心安全情報をデータ放送などで提供 ・ ホームページに動画などの新コンテンツを積極的に導入 	368
	③ 公平負担の徹底を図ります 視聴者との結びつきを強める様々なイベントを開催し、受信料制度への理解を深めてもらいます。また、局内の体制を整備し、効率的な受信料の収納に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出前コンサートと出前授業を年2回実施 ・ 職員が講師の関門大学講座を継続実施 ・ 会館ロビーで多様な催しを展開し来館者数を増やす ・ 大河ドラマパネルを活用して理解促進活動を展開 ・ 地域スタッフのパワーシフトを進め営業業績を確保 	1478
熊本	① 地域に、そして全国に伝えます！ 変わる熊本の新しい姿と変わらぬ伝統 九州新幹線鹿児島ルート全線開通、熊本市の政令指定都市移行を控え、変わる熊本の新しい姿、変わらぬ熊本の伝統の魅力を地域の皆さまと共に見つめ、全国に発信します。	<ul style="list-style-type: none"> □ 地域を応援する「くまもと大好きキャンペーン」を継続します。 □ 水俣病問題を始め、地域の課題をめぐる新しい動きを伝えます。 □ 緊急報道や選挙報道などで使命を果たします。 □ イベントなどを通して、各世代に一層親しまれる放送局をめざします。 	24
	② “待ったなし”で取り組みます！完全デジタルへ一直線 魅力あるデジタル放送を地域の視聴者の皆さまに“あまねくかつ公平”にお届けするために、きめ細かな活動でデジタルの着実な普及を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> □ デジタル中継局建設を平成22年12月末までに完成させ、デジタル受信機の普及に備えます。 □ 全国最大規模のデジタル受信課題地区の解消に全力で取り組みます。 □ 受信契約数・収納額の目標達成に向けて、多様な戦力を活用し、総合力で臨みます。 	368
長崎	① “龍馬伝”で、長崎を活気づけ、長崎の魅力に光をあてます。	<ul style="list-style-type: none"> ◇ “龍馬伝”関連、および“龍馬伝”をきっかけに長崎の新たな魅力を伝える番組、イベント、広報、ホームページの積極展開。 ◇ “龍馬伝”効果による「接触者率」「営業業績」「地上デジタル放送受信機世帯普及率」「ホームページアクセス数」等の向上。 ◇ “龍馬伝”後の新たな地域活性化のテーマ設定。 	1234568
	② 政権交代後の時代の変化を的確に伝え、長崎のみなさまの豊かな暮らしに役立つ放送につとめます。	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 政権交代によって地域にも起きている変化を的確に伝えるニュース情報番組、若い世代を取り込み地域課題等に向きあう特集番組、豊かな暮らしに役立つ地域経済・地域文化などを掘り下げる番組の充実・強化。 ◇ 参院選などにおける正確で迅速な選挙報道、いざという時に信頼される緊急報道、災害報道の確実な実施。 	2348
	③ 核廃絶をめぐる世界の動きと連動し、被爆地・長崎の平和の思いを発信します。	<ul style="list-style-type: none"> ◇ NPT再検討会議をはじめ核廃絶に向けた世界の動きを的確にとらえ、原爆投下から65年となる長崎の平和の思いを発信。 ◇ 被爆者の証言など、今残さなければならない原爆の記憶を放送・ホームページを活用し記録。 	23458
	④ 地デジネットワークを長崎県内くまなく構築し、完全デジタル移行に総力をあげます。	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 地上デジタル放送のエリアカバー率を100%に近づけ、良好な受信環境を構築する最大限の取り組み。 ◇ 地上デジタル放送受信機世帯普及率の向上。 	468
	⑤ 長崎のみなさまとの絆を深め、昨年度以上の信頼を積み重ねます。	<ul style="list-style-type: none"> ◇ お客様に喜ばれる会館公開の実施。 ◇ 満足度の高い事業イベントの実施。 ◇ 信頼をさらに深める視聴者満足向上活動。 ◇ 受信料の公平負担の徹底による支払率の向上。 	123468

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
鹿児島	① 南北600キロ、鹿児島の多彩な情報を地域に、全国に発信、地域貢献を果たします	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域が抱える様々な課題と向き合い、より信頼される報道を追求 ○ 防災情報の充実に取り組み、噴火活動が活発化している桜島の関連情報を「3-Screens」で展開して提供 ○ 23年春の新幹線全線開業を控え、特集企画・長時間番組を制作 ○ アマチュアスポーツ振興で年間6回の中継放送実施 ○ 豊かな郷土芸能の伝承イベントを継続、放送にも展開 	2458
	② 離島を含めたデジタル網整備を計画的に推進し、デジタル放送の魅力をしっかり伝えます	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中継局(16局)とNHK共聴(40施設)のデジタル化 ○ テレビ受信者支援センターとの連携強化 ○ 地域放送やイベントなどを通じ、きめ細かなデジタル普及活動 ○ デジタル特性を生かしたコンテンツの充実 	368
	③ 視聴者との絆を強めて、受信料制度への理解を深めます	<ul style="list-style-type: none"> ○ 会館の展示・見学コーナーを充実、「開かれたNHK鹿児島」を推進 ○ 開局75周年記念の会館公開を開催、視聴者との結びつきを強化 ○ 出前放送、ふれあい活動など様々な場を活用した受信料公平負担への取り組みの継続 	48
宮崎	① ○「てげあちー太陽の国」宮崎の元気丸ごと発信します。～元気応援～ 地域主権が叫ばれ、地域の個性が試される時代。宮崎県はふんだんな太陽エネルギーを核に大きく飛躍しようとしています。都会にはない宮崎の生活の豊かさ、変わらぬ土地と人の絆・魅力を再発見するとともに、時々の地域の課題を掘り下げ、変化を追い、あるべき将来像を展望する番組を果敢に発信し、宮崎の元気を応援します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域密着、「参加型」重視の番組発信(26市町村すべて登場)。 ○ 10年ぶりの5時台情報番組の改定と610の充実強化。 ○ 「太陽光発電・元年」あすの宮崎を展望する特番の制作。 ○ 8月高校文化部の祭典「全国高校総合文化祭」の積極的支援 ○ bjリーグ始動・宮崎初のプロスポーツチームを応援。 ○ 若い世代に向けて「双方向性」を重視した新番組の開発。 ○ 過去の映像の整理と「宮崎アーカイブス」の段階的資料化。 	24
	② ○地域に開かれ、お役にたてる放送局を目指します。～地域貢献～ 宮崎局一丸となって多彩なCS活動を展開し、視聴者の皆様の信頼をより高め、満足度の向上にまい進するとともに、受信料の公平負担の徹底を図り、地域貢献に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ ふれあいミーティングの積極的展開。 (年間100回以上、のべ3000人の参加) ○ 中山間地への「出前型」ふれあい活動の強化。 ○ 受信料の公平負担の徹底による営業目標の完遂。 ○ 料理コンテンツ「宮崎をたべよう」のHPで月間30万ビュー達成。 	134678
	③ ○確かな情報で安全・安心を守ります。～報道使命の遂行～ 常襲する台風や予測される大地震への備え。加えて夏の参院選、東国原知事の去就が目される知事選など、県民に大きな政治選択を迫る今年。県民のいのちや暮らしに直結するテーマに正対し、期待にこたえる確かな情報を提供し、「安全・安心」な地域社会を築く礎になります。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災をテーマにしたラジオ番組を民放各社と共同制作。 ○ 県の情報ハイウェー、河川カメラを活用した災害報道の充実。 ○ 日向灘大地震を想定した初動訓練の励行。 ○ 参院選、知事選、各地の首長選での迅速的確な判定と分厚い放送。 	2
	④ ○新規挑戦でデジタル時代を切り拓きます。～地デジ推進～ 地デジ整備の「仕上げの年」と捉え、送信・受信環境の整備・普及を完遂するとともに、「新規挑戦」「創意工夫」で3-Screensの展開など、放送の新時代を切り拓きます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ デジタル中継局16局の確実な建設。 ○ NHK共聴のデジタル導入の促進と自主共聴への支援強化。 ○ 新たな難視地区への十全な対応。 ○ 地デジPRスポットを四半期ごとに制作し、普及を加速させる。 ○ HP「宮崎の夜神楽」の開設など3-Screens展開。 	36
大分	① 発信します まるごと大分 大分の自然・歴史・文化・風土や暮らしの素晴らしさを発信し、活力ある地域作りに力を発揮します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県民の関心が高い大分トリニータやbjリーグなど県内スポーツの中継や情報番組の制作に力を入れます。 ○ 地域の自然や風土を紹介する番組を積極的に制作し大分の魅力を全国に向けて発信します。 ○ 大学生や20代の若者を対象にした新たな番組を開発、制作し、県内の若い世代の活力を伝えます。 	147
	② 向き合います 大分の課題 大分が抱える地域の課題に向き合い解決の手立てを考え、地域再生に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公共放送の使命である緊急報道や災害報道、選挙報道を的確に行い、視聴者の期待に応えます。 ○ 地元新聞社との共同企画番組を制作し、地域の課題をより広く深く見極めて解決策を探っていきます。 	1247
	③ 強めます 地域との絆 視聴者の皆さまとのふれあいを強化し、地域との絆を強めます。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県内スポーツの支援や県民の健康促進など大分を元気にする番組やイベントを企画制作します。 ○ 中継キャラバンの充実やCATVとの連携を図りながら地域に根ざした大分局ならではの放送やイベントを実施し受信料の公平負担に理解を求めていきます。 	146789
	④ 推進します デジタル新時代 大分放送局の力を結集してデジタル化への理解促進を図り、テレビの完全デジタル化時代への移行を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2011年の完全デジタル化に向け、中継局および共聴設備のデジタル化を完了させる とともに、テレビ受信者支援センターと連携し受信インフラのデジタル化を推進します。 ○ デジタルの特性を生かしたコンテンツの充実に尽力するとともに、周知広報活動による地上デジタル放送の普及を促進します。 	134678

放送局	目標(放送局のちから)	取り組みの主なポイント(指標等を含む)	関連する経営方針
佐賀	① 信頼、親しみアップ、そして佐賀を伝えます 県民の安全・安心を守る報道の強化、佐賀の豊かな伝統、文化、歴史を全国に発信し、信頼と親しみを持たれる放送局づくりを進めます	<ul style="list-style-type: none"> ○ 災害・緊急報道体制を充実強化し、インターネット・データ放送を活用した役立つ情報を迅速に伝えます。また、民放ラジオ局との3局合同防災ラジオを放送します ○ がんばる人々など、“佐賀の元気”を金曜夜の地域放送番組などで多角的に伝えるとともに、全国・世界へ発信します ○ 「NEWSファイル佐賀」は、佐賀県の課題を特集企画などで多角的に伝えるほか、キャラバン中継など多彩な演出で放送します 	2345
	② 地デジに全力、普及・整備を着実に進めます 2011年7月の完全デジタル化に向け、中継局や各種共聴施設の整備を進めるとともに、県外波の受信環境の改善など、佐賀県独特の課題に全力で取り組みます	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地上デジタル放送の普及に向けて、キャラバン中継や番組コーナー企画、スポット、イベントとの連動などを実施します ○ 完全デジタル化1年前に、わかりやすく親しみのあるイベントを開催します ○ 3-Screensの展開 ワンセグの活用やインターネット、携帯など放送と連動したサービスを実施します 	36
	③ 多くの人とふれあい、受信料の公平負担への理解促進に努めます 多彩な公開番組やイベントを展開するとともに、環境経営や地域のみなさまとのふれあいを積極的に進め、受信料の支払率向上を目指します	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公開番組や、朗読イベント・環境イベントなどの地域イベントを年間12本以上開催し、地域のみなさまとふれあい、受信料の支払率向上に努めます ○ 70年の歩みを記録し、将来の事業展開に役立つ、開局70周年記念誌を刊行します ○ 消費電力削減やゴミ減量などにより、CO2の排出量を削減する環境経営を推進します 	124789
沖縄	① “万国津梁”沖縄を全国へアジアへ、そして世界へ発信します	<ul style="list-style-type: none"> ・ 米軍基地問題など、沖縄県固有の課題や問題を掘り下げて伝えます。 ・ 長い歴史を持つ沖縄独自の伝統芸能など、豊かな文化や自然の魅力を発信します。 ・ 緊急災害報道、選挙報道などを正確かつ迅速に行います。 	235
	② “ウチナーの元気の源”となるよう、つながりを深めます	<ul style="list-style-type: none"> ・ 沖縄のみなさまとつながる機会を増やし、ご意見を放送局運営に役立てます。 ・ 若者とのつながりを深め、NHKへの理解促進をいっそう図ります。 ・ みなさまに楽しんでいただける放送イベントや催しを実施します。 ・ 組織風土改革を行い、みなさまからより信頼される放送局になります。 	1478
	③ 受信料の理解促進と公平負担にいっそう取り組むとともに、目前となった地上デジタル放送完全移行の取り組みを強化します	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受信料への理解促進を図り、公平負担の徹底に努めます。 ・ 2011年の地上デジタル放送完全移行に向けて、中継局などのインフラ整備や周知広報活動を更に推し進めます。 	368